

予算特別委員会記録

令和6年12月13日 金曜日 午前10時00分開会

渡部 秀樹 委員長 渡部 正之 副委員長

出席委員（14名）

1番	平井直之	委員	2番	鈴木英則	委員
3番	勝見英一朗	委員	4番	鈴木裕	委員
5番	鈴木悟司	委員	7番	渡部正之	委員
8番	竹田陽一	委員	9番	内谷邦彦	委員
10番	渡部秀樹	委員	11番	浅野敏明	委員
12番	金子豊美	委員	13番	平進介	委員
14番	梅津善之	委員	15番	今泉春江	委員

欠席委員（1名）

6番 鈴木一則 委員

説明のため出席した者

内谷重治	市長	齋藤環樹	副市長
竹田利弘	政策推進参与	高石潤一	危機管理参与
新野弘明	総務参事兼地域づくり推進課長	梅津義徳	厚生参事兼福祉あんしん課長
渡邊恵子	総合政策課長	三瓶仁之	総務課長併選挙管理委員会事務局長 併監査委員事務局長
鈴木和夫	財政課長	逸見睦子	市民課長
鈴木幸浩	健康スポーツ課長	高橋仁	子育て推進課長
桑嶋徹	総務課危機管理担当課長	丸川康博	消防主幹
土屋正人	教育長	青木邦博	技術参与
赤間茂樹	産業参事兼商工振興課長	佐藤久	建設参事兼上下水道課長
竹田洋	教育次長兼学校教育課長	高橋嘉樹	農林課長併農業委員会事務局長
竹田祐子	新産業団地整備課長	渋谷和志	観光文化交流課長
若月由紀	建設課長	高世潤	教育総務課長兼給食共同調理場長
塚田恵美子	健康スポーツ課 健康推進担当課長	渡部和喜子	福祉あんしん課 長寿介護・地域包括支援センター担当課長
丸山邦昭	観光文化交流課 観光交流担当課長		

事務局職員出席者

鈴木敏久	事務局長	小林克人	副主幹兼補佐
小阪桃子	議事調査主査	安達洋司	技士

本日の会議に付した事件

議案第70号 令和6年度長井市一般会計補正予算第9号
議案第71号 令和6年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号
議案第72号 令和6年度長井市介護保険特別会計補正予算第2号
議案第73号 令和6年度長井市後期高齢者医療特別会計補正予算第1号
議案第74号 令和6年度長井市水道事業会計補正予算第2号

開 会

○渡部秀樹委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、6番、鈴木一則委員の1名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る11月29日の本会議において予算特別委員会に付託になりました補正予算案5件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計補正予算案の概要の説明を求めます。

議案第70号 令和6年度長井市一般会計補正予算第9号

○渡部秀樹委員長 まず、議案第70号 令和6年度長井市一般会計補正予算第9号の1件について。

鈴木和夫財政課長。

○鈴木和夫財政課長 おはようございます。

それでは、議案第70号 令和6年度長井市一般会計補正予算第9号の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ6億5,592万2,000円を追加し、予算の総額を191億117万2,000円といたすものでございます。款項ごとの金額につきましては、2ページから4ページまでの第1表のとおりでございます。

第2条の債務負担行為の補正及び第3条の地方債の補正につきましては、5ページの第2表、6ページの第3表のとおり、それぞれ追加、変更いたすものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。

9ページへお進みます。まず、歳入でございますが、14款1項国庫負担金は、補装具給付費負担金が195万8,000円の増額。

2項国庫補助金では、4目及び7目の社会資本整備総合交付金の計上などで、項の合計は2億5,693万7,000円の増額でございます。

15款1項県負担金は、補装具給付費負担金が97万9,000円の増額。

10ページに進みます。2項県補助金は、2目では灯油購入費助成事業補助金、4目では機構集積協力金交付事業費補助金の増額などで、項の合計は579万7,000円の増額でございます。

3項委託金は2,000円の増額。

16款2項財産売払い収入は、土地売払い収入で2,700万円の増額。

11ページに進み、17款1項寄附金は70万9,000円の増額となっております。

18款2項基金繰入金では、財政調整基金繰入金を1億1,571万4,000円減額いたします。

20款4項雑入は、置賜広域病院企業団負担金精算金などで1億1,675万4,000円の増額。

12ページに進みます。21款1項市債は、5目の都市再生整備事業債2億4,560万円の増額などで、3億6,150万円の増額でございます。

13ページへお進みます。次に、歳出でございますが、このたびの補正では、職員人件費につきまして、該当する款項目節において、人事異動等に伴う調整、組替えのほか、今後、不足が見込まれる時間外勤務手当の増額を行っております。

表中説明欄のうち、これらに関連する部分につきましては、割愛の上、ご説明させていただ